

花と緑のネットワーク通信



No. 14 (2012年2月1日発行)

ガ－テナー

冬のお楽しみ!!

今は寒～い冬です。お庭にも雪がいっぱいですね。でもこの季節、何もしないのはもったいない！
ガーデナーの冬の楽しみをご提案します。ご参考になれば嬉しいです。

■ 冬の室内ガーデニング

文・加藤 清春さん

室内
ガーデニング

冬でも、家の中で花や緑と触れ合えると嬉しいですね。さっぽろタウンガーデナーであり、白石や手稲の老人福祉センターで園芸教室の講師を務めている加藤清春さんから、室内ガーデニングにおすすめの植物や、育て方を教えていただきました。

ガーデナーの皆さん、冬は何をしているのでしょうか？ いろいろと今年のガーデニングのプランを立てている人、ボランティアに多忙な人とそれぞれに頭を悩ませているのでしょうか。冬の間は外のことは何もできませんので休養中の人もいるかもしれませんね。冬は家の中で家族の迷惑にならないように、数は少なくともよいから札幌の気温と室内の環境を見ながらみなさんの家に合った植物をコンテナガーデンで手入れしてみたいはいかがでしょうか？

たとえばアブチロン。四季咲きです。夏は花壇で、冬は室内で育てます。ゼラニウム、ハイビスカス、マンデビラ等他にもたくさんありますが、家の中のことで、欲を出さないで気楽に楽しめる数がよいと思います。

～ポイント～

- (1) コンテナの置く場所は最低昼夜ともに15℃以上。植物に合った温度で。
- (2) 日の出た時は何時間でもよいから日のあたる所へ。
- (3) その他水やり、病害虫の点検
(コナジラミ、アブラムシ他)
- (4) 上記の植物は薄い液肥を与えると、夏よりは数は少なくとも次々に花を楽しめます。特にアブチロンは四季咲きなのでいくらでも咲いてくれます。



ゼラニウム



ハイビスカス



アブチロン



マンデビラ

さっぽろ 花と緑のネットワーク 登録状況 (2012年2月1日現在)	1. 花と緑のボランティア団体 (全25団体)							
	2. さっぽろタウンガーデナー (247名)							
	中央区	40名	白石区	8名	清田区	8名	手稲区	26名
	北区	46名	厚別区	22名	南区	27名	その他	8名
	東区	33名	豊平区	17名	西区	12名		

中央区で伏見公園の花壇づくりや啓明ターミナル・コミュニティガーデンなどに取り組む「伏見ガーデニングサークル・陽だまり」では、12月のリースづくりに続いて、1月21日（土）に、伏見会館で「手芸教室～コーサージュづくり」を行いました。

講師は「陽だまり」の会員で、タウンガーデナーの岡田二三江さんです。手芸の先生をしている岡田さんは、会のメンバーが作業時に身につけるおそろいのエプロンやうで抜きなどの作成を担当しています。

コーサージュづくりは、みんなで一つのテーブルを囲んで行いました。まずは持ち寄った布から、花びらなどのパーツを、型紙通りに切り抜いていきます。その裏にワイヤーを貼りつけて、一枚一枚の花びらや葉を拵えます。



楽しくおしゃべりしながら…

一枚の花びらや葉を拵えます。

「これどうやってするの?」「あら素敵ねえ」と賑やかに言葉を交わしながら作業がすすみます。近所の腕のよい歯医者さんのことなど地域の方の集まりならではの情報交換や、介護の知恵や経験などについて会話が弾みます。冗談を織り交ぜながらの話は、耳を傾けているだけでも楽しくて、笑いが絶えません。

コーサージュはすべての花びらや葉を一つにまとめ、形を整えて出来上がりです。教え合ったり手助けし合いながら、全員がすてきな作品を仕上げました。

「陽だまり」では、今後も料理教室など冬の活動の計画があるそうです。（事務局：都築）



参加者のみなさんの作品

冬の楽しみの一つにクラフト作品づくりがあげられるのではないのでしょうか？タウンガーデナーとボランティア団体の方々の活動をご紹介します。ぜひ参考にしてください。

クラフト
アート

■ アートフラワー

高松 恵美子さん

手稲区のタウンガーデナー・高松恵美子さんは、区民センターなど3ヶ所で「深雪アートフラワー」教室を開いています。アートフラワーは、一枚一枚の花びらや葉を、布を切り抜いて、筆で着色し、コテなどを使って成形する作業からはじまります。本物の花のような美しい仕上がりは、まさにアートです。飯田深雪さんという方が考案されて、アートフラワーと名付けたそうです。



アネモネをつくりました

高松さんはさまざまな習い事を熱心に行っていた10代のころにアートフラワーに出会い、その素晴らしさに魅せられました。それから40年以上、アートフラワーに取り組んできました。アートフ

ラワーでなら、北海道では手に入らないような花をつくることもできたそうです。登山の際に花をみつけては穴のあくほど観察をしたり、事典で花びらや雄しべの数、葉の形を調べたり、花屋に通って、同じ花を1輪ずつ購入し作品をつくったりもしました。

アートフラワーは難しそうにみえますが、初めての人でも必ずつくれる作品があるそうです。その一方で、奥が深いので、何十年続けても新しく学ぶことがあります。高松さんの教室の参加者も、初心者の方から20～30年続けている方まで様々です。植物の名前や花や葉の形などをしっかり覚えられますので、勉強にもなります。ぜひ、みなさんも始めてみませんか？



作り方の手順を伝える高松さん

（事務局：都築）

■ ■ スノーキャンドル

1月21日(土)、イベント「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう 2012」が行われました。会場の一つである豊平公園では、「ガーデニング リラの会」、「豊平公園花とハーブの会」、「さっぽろ緑花園芸学校」、公園スタッフ等のみなさんが、スノーキャンドルづくりに励みました。

当日は晴天で風もなく、絶好のお天気に恵まれました。サラサラの雪に水を入れて固めながら行燈をつかったり、水の中に花を入れて凍らせた丸や長方形のプレートに雪の壁に穴を掘ってはめこんだり、色水を凍らせたものを雪の小山の上に配置したりしました。

作業は順調に進み、一斉点灯時間の16時30分、ろうそくに灯りをともすと、幻想的な光があたりに広がりました。見学に来た方や、スノーキャンドルづくりに参加したみなさんは「きれいね」と写真を撮ったり、じっくりと眺めたりしていました。

雪や氷を材料にして作るスノーキャンドルは、雪国ならではのものです。このイベントは、あらためて雪の恵みに感謝する機会となりました。

外は寒いため、家に閉じこもりがちな季節ですが、みなさんも、このような楽しい冬のイベントに参加してみたいはいかがでしょうか。(事務局：西)



熊ちゃんの行燈



水に花を入れて凍らせたプレート



幻想的なキャンドルの灯り

■ ■ 温室に出かけよう!

百合が原公園の温室では、年間約30回の展示会を開催しています。

今年、初めて実施する雪割草展では、品種改良が盛んで独特の園芸文化をもつ雪割草を約20種類展示します。北海道には自生していない雪割草を、ぜひ見に来てください。

雪割草展：2月7日(火)～2月19日(日)

このほかにも、いろいろな展示会を予定しています。

アザレア展：2月14日(火)～3月4日(日)

プリムラ・オーリキュラとクリスマスローズ展：

2月21日(火)～3月4日(日)

ツバキ展：2月21日(火)～3月25日(日)

展示会以外にも、外が雪におおわれる冬期間でも温室内ではいろいろな花と緑を見ることができます。お花たちに会いに、温室に出かけてみませんか？

※諸般の事情により、展示会会期や内容が変更になることがあります。(事務局：西)



展示会の出番を待つ雪割草 刀泉



大温室内のシクラメン (1月13日)

百合が原公園 百合が原緑のセンター TEL 011-772-3511
温室観覧料：高校生以上 130円 (中学生は生徒手帳の提示で無料)
65歳以上の方は、氏名・生年月日を確認できる身分証明証の提示で無料
開館時間：8時45分～17時15分
休館日：月曜日 (月曜日が祝日の場合は次の平日)

＊ リニューアルします!!

花と緑のネットワーク・ホームページ

<http://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>

2月10日(予定)に「さっぽろ花と緑のネットワーク」のホームページが新しくなります。全体のデザインが変わり、より読みやすく、講習会などの情報も探しやすくなります。インターネットにアクセスできる方は、ぜひホームページをご覧ください。(※アドレスは変わりません。)

＊ 6/29(金)～6/30(土)開催!!

全国花のまちづくり札幌大会 ～花がつなく北のまち さっぽろ～

これまで全国各地で開催されてきた「全国花のまちづくり地方大会」が、今年は札幌で開催されます。各地から参加する花のまちづくりの担い手と交流するチャンスです。ぜひご参加ください。なお、詳細や参加申込方法は、3月に送付予定のリーフレットや札幌市みどりの推進部のホームページでご案内いたします。

1日目/6月29日(金)

- 基調講演・事例発表/札幌市民ホール
 - 基調講演：吉谷桂子さん(ガーデンデザイナー)
 - 事例発表：全国花のまちづくりコンクール受賞団体
 - 13：30～17：00 ○参加費無料
- ミニツアー/都心部の花や緑の見どころ
 - 10：00～12：00 ○参加費無料
- 体験講習/札幌市民ホール
 - ハーブやライラック、樹木の香りの活用
 - 10：00～12：00(予定/プログラムにより異なります)
 - 材料費がかかるプログラムもあります。
- パネル展/札幌市民ホール
 - 市内や全国の花のまちづくりの取り組み紹介
 - 10：00～18：00 ○入場無料
- 交流会/サッポロビール園
 - 18：00～19：30 ○参加費3,500円

2日目/6月30日(土)

- 現地見学会/市内近郊のガーデンを巡るバスツアー
 - 09：00～17：00(予定/コースにより異なります)
 - 参加費：札幌北・札幌南コースは各1,000円(昼食代込)
 - 札幌郊外コースは2,000円(昼食代込)

お問合せ

全国花のまちづくり札幌大会実行委員会事務局
(札幌市環境局みどりの推進部内)
TEL：011-211-2522 / FAX：011-211-2523
<http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/2012hana/>

＊ 参加者募集中!!

花とみどりの交換会

- 日時 3月25日(日) 13：30～16：30
- 場所 屯田地区センター 体育室(札幌市北区屯田5-6)
- 内容
 - ①タネの交換会
 - ②種まき講習会/講師：梅木あゆみさん
参加費：300円/要予約
 - ③フリーマーケット(ガーデニング関係)
出店料：500円
 - ④花苗づくり(マリーゴールド500ポット)
- お問合せ 屯田地区センター
TEL：011-772-1811

＊ 参加団体募集中!!

まなびの広場展示コーナー

(財)北海道生涯学習協会では、「まなびの広場」を活用して、活動内容や成果を紹介する団体を募集しています。

- 展示場所
北海道立生涯学習推進センター
情報交流広場(まなびの広場)
札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7/9階
- 展示期間
2012年4月～2013年3月のうち、原則2週間程度
- 展示内容・形態
写真、説明文パネル、作品、ポスター、各種資料など
- 使用条件など
 - ・展示フロアー、展示ケース、移動パネルなどは無料
 - ・周知用チラシ、展示費用は団体負担
 - ・体験コーナーなどの設置も可能、物品の販売は不可
- 応募方法
所定の用紙に必要事項を記入し、2月24日(金)までに送付(展示内容がわかる写真や資料があれば添付)
- お問合せ・送付先
財団法人 北海道生涯学習協会 学習振興課
札幌市中央区北2条西7丁目かでる2・7 9階
TEL：011-231-4111(内線36-343)
E-mail：college@manabi.pref.hokkaido.jp

【発行・編集】さっぽろ花と緑のネットワーク事務局
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階
財団法人札幌市公園緑化協会内
TEL：011-251-3309 FAX：011-211-2577
E-mail：flowers@sapporo-park.or.jp
<http://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>

